

**平成28年度在京飯田高校同窓会総会
(第二部 講演会)**

講演タイトル： ～アンテナショップからブランド創造拠点へ～
銀座NAGANOから見てきた地域活性化のヒント

講演要旨：

かつては「観光王国」「園芸王国」など、地方ブランドの名声と地位をほしのままにしてきた長野県も、世界的な情報化の進展や流通の革命的拡大、価値観の多様化などの大きな波の中で、他県・他地域の攻勢を受け、そのブランド力は凋落の一途を辿っていた。

県では2012年より信州ブランドの再構築に着手し、翌年「信州ブランド戦略」を打ち出すとともに、2014年10月には銀座5丁目に県民待望の「信州首都圏総合活動拠点“銀座NAGANO”」を開設するに至った。

従来までの都道府県アンテナショップの概念を打ち破り、単なる物産館ではなく、地域ブランドの発信・創造をコンセプトとする“銀座NAGANO”は、信州の潜在的なもののづくりの実力や豊かな風土が生み出すブランド力と相まって、これまでに予想以上の来場者数を獲得するとともに各方面からの注目を集め、「アンテナショップ新時代の旗手」と呼ばれている。

同講演では、銀座NAGANOの開設準備からオープン2周年を経過した今日までに見えてきた、現代人の価値観の変化と、今地方が伝えるべきこと、ブランド発信の重要性を報告するとともに、リニア新時代を迎える故郷伊那谷や信州の今後の活性化の方向性について考えていく。

講演紹介：熊谷 晃 (高31回)
長野県東京事務所 所長 (前銀座NAGANO所長)

略歴：

- 1984年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業 長野県職員に
- 同年 下伊那地方事務所税務課、長野県人事委員会、総務部人事課に所属
- 1991年 経済企画庁(現内閣府)調査局海外調査課へ出向(欧州班長)
「月例経済報告」「世界経済白書」など執筆
- 1994年 長野県庁総務部秘書課(知事秘書)
- 1998年 財政課、国際課、上小地方事務所商工課、農政部農業政策課に所属
- 2009年 衛生部病院事業局課長補佐。県立5病院の地方独立行政法人化に着手
- 2010年 地方独立行政法人長野県立病院機構本部事務局次長兼経営企画課長
- 2011年 同事務局次長兼財務課長
- 2012年 観光部信州ブランド推進室長
- 2013年3月 「信州ブランド戦略」策定
- 2014年2月 「信州首都圏総合活動拠点～しあわせ信州シェアスペース～実施計画」策定
- 2014年4月 長野県東京観光情報センター所長。銀座NAGANOの開設に着手
- 同年10月 信州首都圏総合活動拠点「銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～」所長
- 2016年 現職